

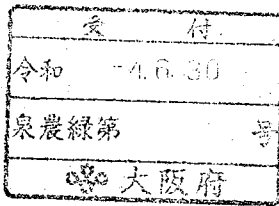
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月30日

大阪府知事 様
(大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様)



提出者

住 所 大阪府泉南市樽井6丁目29-1
東洋クロス株式会社
氏 名 代表取締役社長 影山 一彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-483-6101

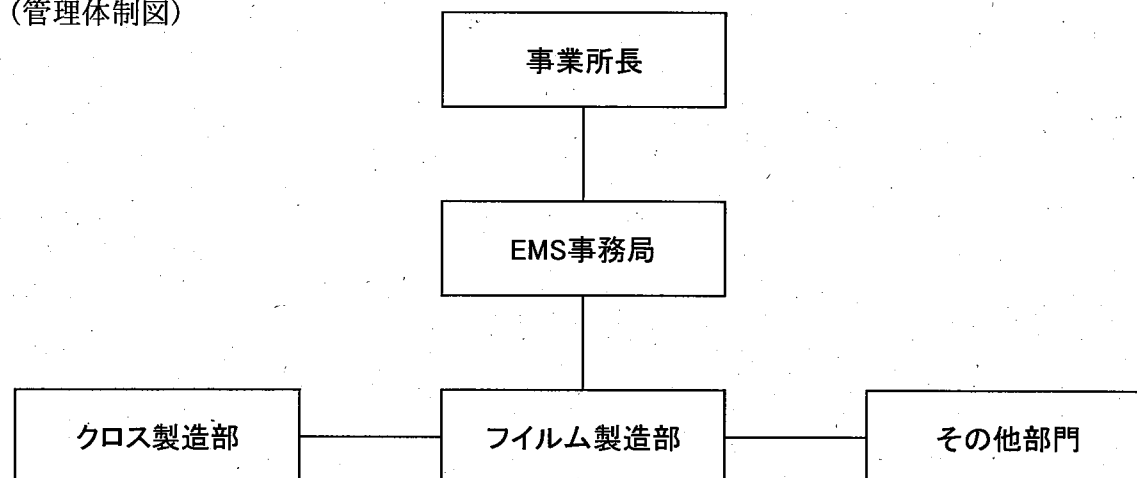
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東洋クロス株式会社
事業場の所在地	大阪府泉南市樽井6丁目29番1号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	11：繊維工業
②事業の規模	製造品出荷額：741,390万円
③従業員数	220人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	排出量	3,398.35 t	56.88 t
	(これまでに実施した取組) ・ISO14001を取得しており、EMS組織に則り管理している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	排出量	3,397 t	55 t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取組みを実施予定 ・ISO14001の廃棄物削減計画による現状維持管理の強化。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチック、廃油、有機性汚泥、それぞれに分別、保管をしている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃プラスチック	木くず	蛍光灯	汚泥
271.91 t	119.85 t	0.08 t	42.23 t

②計画

廃プラスチック	木くず	蛍光灯	汚泥
270 t	118 t	0.07 t	41 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

紙くず	金属くず	廃電機機械器具	
13 t	11 t	0.087 t	t

②計画

紙くず	金属くず	廃電機機械器具	
12 t	10 t	0.07 t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	3,398.35 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2,450 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	全処理委託量	197.35 t	56.88 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	197.35 t	42.84 t
	再生利用業者への 処理委託量	99.76 t	5.94 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	97.59 t	42.84 t
	認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者	t	8.1 t
	(これまでに実施した取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃プラスチック	木くず	蛍光灯	汚泥
271.91 t	119.85 t	0.08 t	42.23 t
271.91 t	t	0.08 t	42.23 t
196.36 t	119.85 t	0.08 t	t
75.55 t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

紙くず	金属くず	廃電機機械器具	
13 t	11 t	0.087 t	t
t	t	t	t
13 t	11 t	0.087 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	廃油
	全処理委託量	200 t	55 t
	優良認定処理業者への処理委託量	200 t	41 t
	再生利用業者への処理委託量	100 t	4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	100 t	41 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託処理業者に対しては、引続き定期的に処理状況の現地確認を行う。 ・一社に偏らず、二社で運用できるように行っていく。 			
※事務処理欄			

②計画

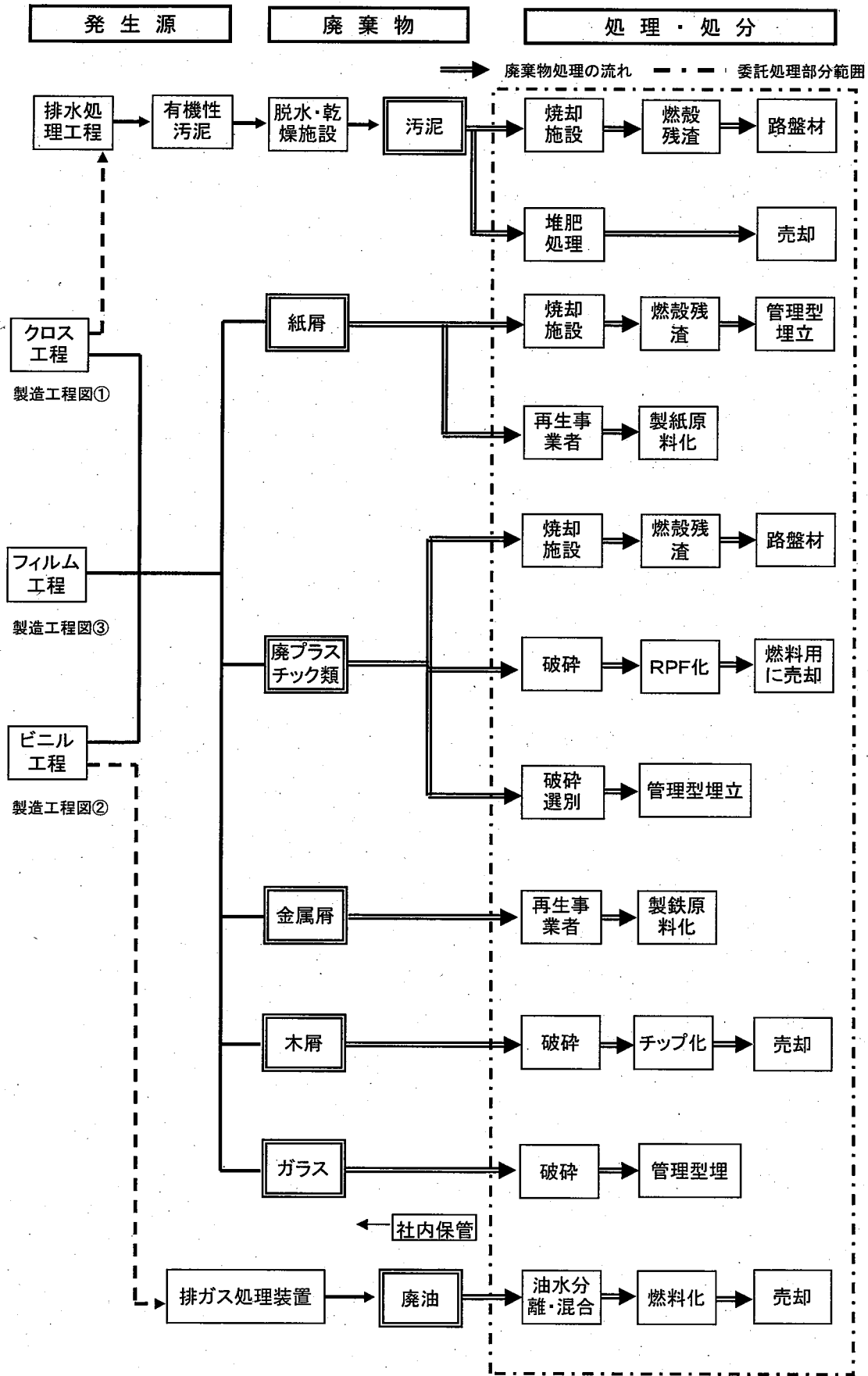
廃プラスチック	木くず	蛍光灯	汚泥
270 t	118 t	0.07 t	41 220 t
270 t	t	0.07 t	41 220 t
195 t	118 t	0.07 t	t
74 t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

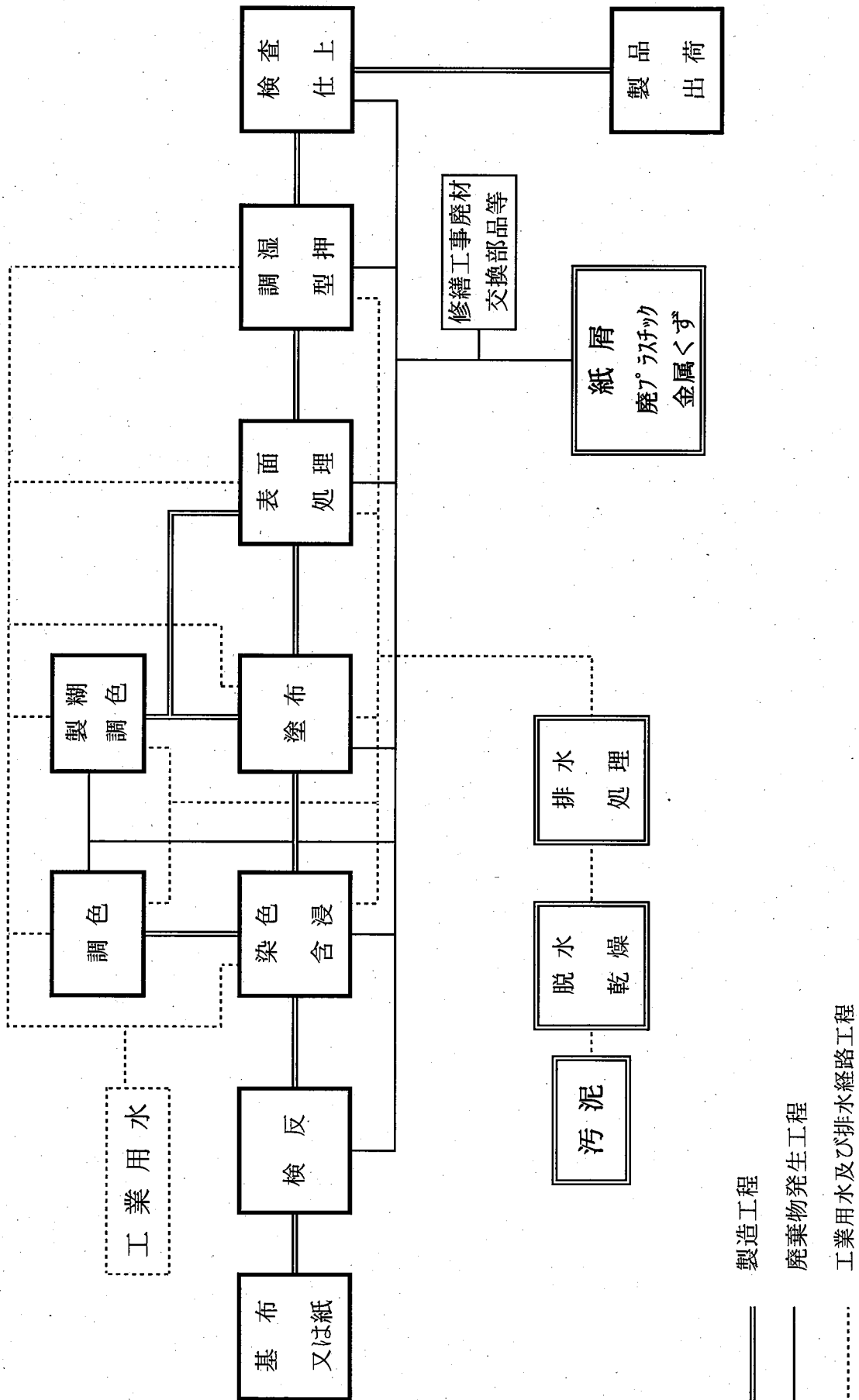
紙くず	金属くず	廃電機機械器具	
12 t	10 t	0.07 t	t
t	t	t	t
12 t	10 t	0.07 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

廃棄物処理フロー図

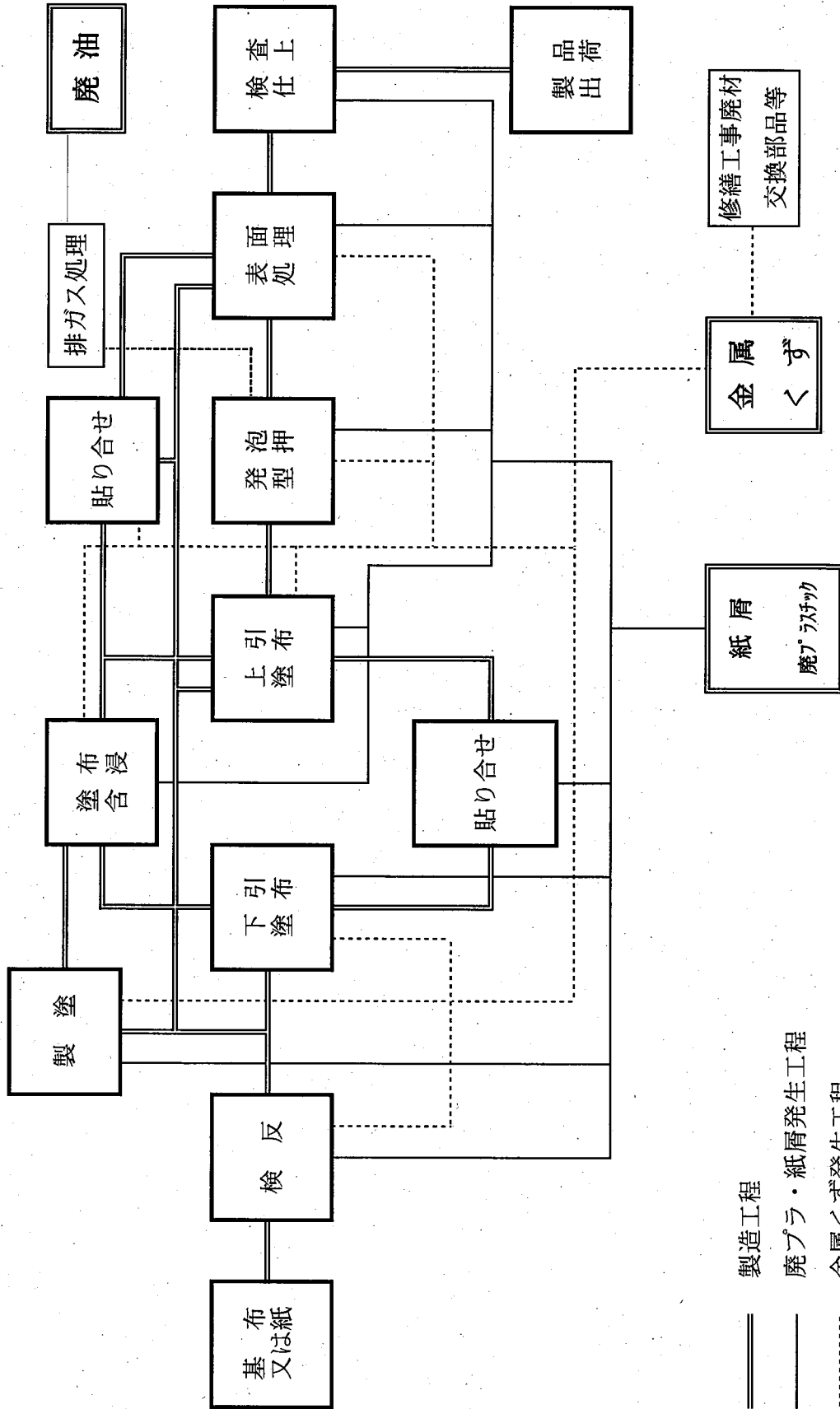
図-1



製造工程図 ① (装丁用クロス加工フローシート)



製造工程図② (ビニールレザー、合成皮革製造フローシート)



製造工程
 廃プラ・紙屑発生工程
 金属くず発生工程
 廃油発生工程

製造工程図 ③ (フィルム加工フローシート)

